

志布志飼料株式会社（本社工場）

鹿児島県志布志市/飲料・たばこ・飼料製造業

<https://shibushishiryo.com/>

事業概要

志布志飼料株式会社では、国産の畜産物を作るための配合飼料の製造を行っています。安全・安心・高品質な配合飼料を安定してお届けするため、原料の各検査を精査し、製品の確認検査や5Sの推進等の消毒を徹底しています。安全・安心な飼料の製造を通して、九州で生産されるおいしい「お肉」や「たまご」づくりに貢献しています。



本事業では、燃料がA重油の蒸気ボイラを産業ヒートポンプに更新しました。燃料転換を行い、環境に配慮しながらエネルギー使用量の削減を実現しました。

事業者メッセージ

弊社は、CO₂削減に向けて全社一丸となって取り組んでおります。多方面から情報を収集し、効果的な施策の導入を進める中で、ヒートポンプの導入により、確実な効果が期待できると判断し導入いたしました。導入後は計画通りの成果が得られており、光熱費の高騰が続く昨今において、コストダウンにも大きく貢献しています。今後は、全国13の関連工場と情報を共有し、横展開を図ることで、さらなるCO₂削減に努めてまいります。

省エネ効果

エネルギー使用量

28.1 (kl/年)

省エネルギー量

8.9 (kl/年)

削減コスト

102(万円/年)

補助対象設備の
省エネルギー率

31.8 %

CO₂削減効果

39.3(t-CO₂/年)

※ 削減コストは、A重油利用額：1L当たり9.8円、電力利用額：1kWh当たり2.0円を乗じた値

令和4年度補正事業

補助対象経費 510万円

補助金 170万円

省エネのPOINT

環境へ配慮した省エネへの取り組み

蒸気ボイラから循環加温式ヒートポンプへの更新

- ✓ 今まででは使用されていなかった**廃水の熱エネルギー**を**温水**に活用することで、燃料使用量を削減
- ✓ 使用エネルギーを**A重油**から**電気**へ燃料転換し、CO₂排出量を削減

POINT

01 廃水の熱エネルギーを活用

更新前



更新後



使われていなかった**廃熱**を利用

POINT

02 使用エネルギーをA重油から電気への燃料転換

A重油からの熱源転換で年間のランニングコストも削減しながらCO₂を削減



脱炭素につながる
燃料転換を伴う設備更新

導入設備

産業ヒートポンプ

種別	COP
循環加温式ヒートポンプ	2.53
加熱能力	台数
43.70 kW	1台

